

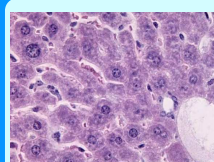
臓器生理と再生の研究最前線

～ 大学でのバイオ基礎科学研究から企業研究へ ～

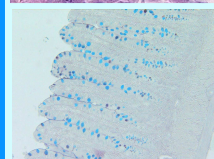
平成25年9月10日(火)9:55～20:30

静岡市産学交流センター6階B-nest(プレゼンテーションルーム)

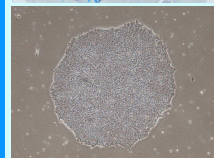
授業概要: 私たちの臓器は、多彩で高度な機能を持ち、生命活動を支えている。一方、臓器によっては著しい再生能力を示すものがある。本講義では、肝臓や腸の生理と再生のメカニズムから、人工的リプログラミングによって作られた幹細胞や肝細胞からの臓器構築とその産業応用、また臓器生理・再生に重要な細胞外マトリックスなど、臓器生理と再生医療研究の最前線を解説する。大学における基礎研究がどのように企業における研究とつながるのかや、またその知的財産に関する扱いや知識などについても解説する。



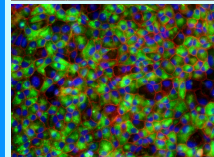
マウス
肝臓



小腸



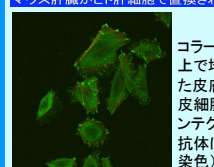
ヒトES
細胞



iHep
細胞



マウス肝臓がヒト肝細胞で置換されたマウス



コラーゲン
上で培養し
た皮膚表
皮細胞(イン
テグリン
抗体による
染色)

9:55 はじめに

10:00 「肝臓の成り立ちと再生」

塩尻 信義(静岡大学・理学研究科)

11:00 「食物繊維と小腸杯細胞応答」

森田 達也(静岡大学・農学研究科)

[昼食]

13:00 「ES/iPS細胞の産業利用」

斎藤 幸一(住友化学(株)・生物環境科学研究所)

14:30 「細胞運命の直接転換 ～皮膚から肝臓をつくる～」

鈴木 淳史(九州大学・生体防御医学研究所)

16:00 「ヒト肝細胞キメラマウスの作製と医薬品開発への利用」

立野 知世((株)フェニックスバイオ)

17:30 「細胞外マトリックスと再生医療」

服部 俊治(ニッピ・バイオマトリックス研究所)

19:00 「大学における研究と知的財産」

吉田 典江(静岡大学・イノベーション社会連携推進機構)

20:00 総括

詳細はHPに掲示しています

<http://www.sci.shizuoka.ac.jp/students/sandaigaku>

事務局(問い合わせ先):

静岡大学理学部学務係
静岡市駿河区大谷836
TEL: 054-238-4717

世話人: 静岡大学

理学研究科 塩尻信義 TEL: 054-238-4780

理学研究科 板津誠一 TEL: 054-238-4726

会場: B-nest(ビネスト)

静岡市葵区御幸町3-21

TEL 054-275-1655